



SHINAGAWA

議会報告

～品川区議会公明党～

【品川区議会公明党会派報告】

●発行：品川区議会公明党 幹事長：浅野ひろゆき

●〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL 03 (5742) 6817 FAX 03 (3774) 3366 URL <http://www.shinagawa-gikaikomei.org>

保存版！

裏面には、
高齢者向け
品川サービス
ガイド
あります！

2014

no. 2

平成26年度 予算成立！

区議会公明党の提案が
多く実現しました！



杜松、平塚橋、上大崎に 特別養護老人ホームを整備・開設

杜松小学校跡、平塚橋会館跡、上大崎の旧みやこ荘跡へ特別養護老人ホームなどを整備し、高齢者の方が住み慣れた地域での生活を継続できるよう支援します。開設予定は、杜松小学校跡特別養護老人ホームは26年12月、平塚橋会館跡特別養護老人ホームは28年5月、上大崎三丁目特別養護老人ホームは29年度となっています。

認可保育園4園、認証保育所2園の 開設などで定員が473人拡大

認可保育園・認証保育所の新規開設や定員拡大、保育ママ施設の新規開設などで473人の受け入れが拡大します。平成27年度も420人の受け入れ拡大が予定されています。

人間ドックに8000円と B型肝炎ワクチンに半額を助成！

40歳以上の品川区国民健康保険または後期高齢者医療制度加入者を対象に、人間ドック受診費用のうち8,000円を助成します。

区内在住の0歳児を対象に、B型肝炎および肝臓がんを予防するB型肝炎ワクチン接種費用の半額を助成し、がん対策を推進します。

スタンドパイプ増設で地域の防災力アップ

消火栓から放水でき、地域での初期消火の向上が期待できるスタンドパイプセットを197セット増配備します。

第1回定例会 一般質問

空き家対策について

Q. 老朽危険空き家は、防犯・防災などの課題がある。解消策についての考えは。

A. 建物管理の責任は所有者であることから、地元からの相談があった場合は所有者に対し指導を行ってきたが、高齢化などの事情から解決できない事例が多くある。区としては、空き家の実態を把握し、改善策などを検討するとともに、発生抑制や維持管理責任の明確化などを盛り込んだ条例の制定も視野に検討する。

Q. 会館のない町会が203のうち122ある。業界団体の協力も得ながら、町会活動拠点の確保への支援を。

A. 区は、会館建設や設備購入費の助成などの支援に取り組んでいるが、空き家活用の有用性も検討する。

高齢者支援について

Q. 高齢者を支える医療・介護・福祉の連携など、地域包括ケアシステムの取組みは。

A. 関係者による地区ケア会議の開催や在宅高齢者のための医療ショートステイも開始した。連携体制を推進し、地域包括ケアシステムの構築を図る。

Q. 高齢者見守りネットワーク事業の充実を。

A. 事業に取り組む38団体へ助成を行ってきた。好事例をまとめ、他町会など取組みへの第一歩となるよう努める。

ストーカー被害の対策について

Q. 逗子市において被害者の個人情報が入り込みに流出した問題があった。被害者の安全確保のための区の個人情報取扱いは。

A. 平成16年被害者支援のための要綱を制定し全庁的に注意喚起した。また住民情報システムを改修するなど取組みを強化する。

Q. ストーカー被害などの総合相談窓口の強化と周知啓発を。

A. 相談業務の広報・周知に努め、相談しやすい環境づくりを進める。

在宅介護における家族介護者の支援について

Q. 家族介護者のためのレスパイト事業の充実を。

A. ショートステイの増床を図るなど、レスパイト事業の充実に努めていく。

Q. 空き店舗などを活用するなど、介護者同士の交流の場づくりを。

A. 在宅介護者宿泊研修の実施方法を改善し、参加しやすくなるよう努める。また、交流の場については、今後の課題として検討する。

●幼稚園・保育園の特別な支援 ●非婚母子家庭への寡婦控除みなし適用等 ●防災対策 ●大森駅周辺等、放置自転車等の総合対策

予算委員会 総括質疑

介護予防のための 高齢者の健康づくり

Q. 健康寿命の延伸を阻害する「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」について、区はどのように認識しているか。

A. 区は、区民の健康寿命を延ばしていくための重要な課題と捉えている。

Q. 今後、ロコモ対策の介護予防事業を拡充し、ロコモ体操などロコモ予防活動の裾野を広げるべき。

A. 「区民健康づくりプラン品川」の策定においても重点課題とするほか、今後も研究を進め、ロコモ予防活動を地域に広げていくため、より有効な推進体制を検討していく。

地域包括ケアシステム における認知症対策

Q. デイサービス・宿泊・訪問介護の3つのサービスが必要なときに月額定額制で受けられる「小規模多機能型居宅介護」について、区は認知症の観点からどのように捉えているか。

A. 区内には、小規模多機能型居宅介護施設が5施設あるが、認知症高齢者の在宅生活を継続するために大きな役割を担うサービスであると認識している。

Q. 小規模多機能型居宅介護の理解と周知のため取組みを推進するよう求める。

A. 今後、新たな施設の開設を進めるほか、ケアマネージャーに対しても周知徹底に努める。

■しながわ花海道の観光力強化

■マイナンバー制度導入と情報システムの効率化



保存版! 高齢者向け 品川サービスガイド



高齢社会の到来で、品川区も65才以上の人口が増えています。高齢者の暮らしを支える品川区のサービスを紹介いたします。

しながわ出合いの湯

65歳以上の方は、区内の公衆浴場で、体操やプログラムを楽しんだ後入浴ができます。毎週木曜日に開催され、浴場が開く1時間前からスタートします。プログラムに参加した方は入浴料無料。登録制。

お問い合わせ 健康課健康づくり係
電話 5742-6746

入浴料無料

紙おむつ

常時失禁や、ねたきりなどで紙おむつをご希望の方、要介護3・4・5の認定を受けた方などが受給できます（入院または有料老人ホーム等の高齢者福祉施設に入所中の方は除きます）。

お問い合わせ 品川区社会福祉協議会
電話 5718-7171

くらしのサービス

敬老杖

75歳以上の方で、日常生活において常時、杖をご希望の方に差し上げています。ご希望の方はお近くの担当民生委員にお申込みください。

お問い合わせ 品川区社会福祉協議会
電話 5718-7171

訪問理髪・美容

在宅で寝たきり状態にある40歳以上の方に、理容・美容師が訪問して調髪を行います。利用される方は利用券をお求めください。（1枚2,000円：年間6枚まで）生活保護受給証明書の提出の方は、無料で発行します。

お問い合わせ 品川区社会福祉協議会
電話 5718-7171

訪問調髪1回2,000円

肺炎球菌ワクチン接種

65歳以上の方に、接種費用のうち1人1回3,000円を助成します。対象の方には接種券を郵送しています。

お問い合わせ 保健予防課保健計画担当
電話 5742-9152

接種費用を助成

自立支援住宅改修費

介護保険で非該当となった高齢者に対し、在宅での生活の質を確保するために必要と認められた時に、手すり設置・段差の解消等の改修費の一部を助成します（所得制限があります）。

お問い合わせ 高齢者福祉課庶務係
電話 5742-6728

改修費用を助成

緊急通報システム

65歳以上のひとり暮らし、または高齢者のみの世帯、日中や夜間に独りになる高齢者世帯の方に、家庭内で病気や事故が起きた時、受信センターに通報され、救助が受けられる通報機材（救急ペンダント、生活リズムセンサー、火災感知センサーの3点セット）を有料でお貸しします。ご希望の方はお近くの在宅介護支援センターに申請してください。

お問い合わせ 高齢者福祉課高齢者支援第1～3係
電話 5742-6723 5742-6730 5742-6737

貸出

家具転倒防止対策助成

65歳以上の世帯などに家具転倒防止器具の購入取付を20,000円を限度に助成します。一部自己負担あり。

お問い合わせ 高齢者いきがい課高齢者住宅担当
電話 5742-6735

購入取付費用を助成

徘徊高齢者探索システム

認知症などで徘徊行動のある高齢者をGPSを使って探索するシステムの初期費用を区が負担します。月々の利用料等は自己負担となります。

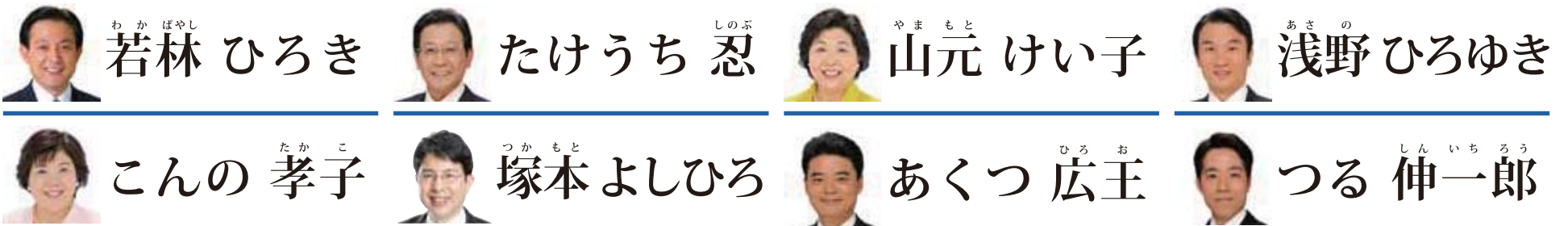
お問い合わせ 高齢者福祉課高齢者支援第1～3係
電話 5742-6723 5742-6730 5742-6737

初期費用を助成

安全・安心

※その他のサービスについてはしながわガイドをご覧ください

公明党の区議会議員



皆さまの声をお聞かせください。お気軽に、ご意見・ご要望をお寄せください。

電話 03(5742)6817

FAX 03(3774)3366

Eメール info@shinagawa-komei.org